

上下水道事業審議会委員を募集

福崎町では、上水道・工業用水道料金や下水道使用料の水準などを審議するため、上下水道事業審議会を開催します。

委員12名のうち、2名の方に、公募により参加していただきます。希望される方は、次の要領によりご応募ください。

応募資格

- ・町内在住の方
- ・20歳～68歳の方（平成28年7月1日現在）
- ・平日に開催する会議に出席できる方（年4回程度）

募集人数 2人（応募多数の場合は抽選）

任期 委嘱の日から2年間

応募方法 指定の応募用紙に必要事項を記入し、持参、郵送またはeメールで上下水道課へ提出してください。

応募締切 6月30日（木）

応募・問い合わせ先

上下水道課水道管理係（内線383）

Eメール：jogesui@town.fukusaki.hyogo.jp

国民年金保険料の免除制度があります

本人、配偶者、世帯主それぞれの前年度所得が一定額以下の場合や、失業などの事由がある場合に、保険料が全額免除または一部免除となり、過去2年間までさかのぼって申請ができます。

手続きが遅れると万一のときに障害年金が受け取れないなどの不利益が生じる場合がありますので、すみやかに申請してください。

失業・倒産・事業の廃止などを理由として申請される方は、『離職日』がわかる『雇用保険受給資格者証』または『雇用保険被保険者離職票』の写しが必要です。

問い合わせ先
住民生活課（内線374）

国民年金保険料の後納制度について

過去5年間以内に納め忘れた国民年金保険料を納付することが将来の年金額を増やすことが

できる『後納制度』が平成27年10月から3年間限りの特例として開始されました。

なお、老齢基礎年金を受給している方などは、後納制度の利用はできません。

後納制度を利用するには、申し込みが必要です。

問い合わせ先

国民年金保険料専用ダイヤル
0570・011・050
姫路年金事務所
079・224・6382

ふくさき日本語サロン 参加者・支援ボランティア募集！

福崎町に住んでいる外国人の皆さん、みんなと一緒に日本語や、生活習慣の勉強をしませんか？ぜひ、ご参加ください。

また、皆さんの身近に外国出身の方がおられましたら、日本語サロンを案内してくださいね。

日時 毎月第2・4日曜日

10:00～11:30

場所 文化センター

受講料 無料

問い合わせ先

ふくさき日本語ボランティアの会

文化センター内

☎22-3755 Fax22-2561



エルデホール ボランティアスタッフ募集！

エルデホールが主体となっていく、年5、6回程度の自主公演事業（映画、コンサート、落語など）の際にお手伝いいただける方を募集しています。内容は、受付、チケットもぎり、会場案内、楽屋関係の手伝いなどです。

65歳までの方を募集しています。公演の雰囲気味わってみませんか。興味を持たれた方はぜひエルデホールまでご連絡ください。

チケットのご予約・お申込み・その他お問い合わせはエルデホール（TEL23-1655 fax23-1656）まで

【6月の休館日】2日（木）、9日（木）、16日（木）、23日（木）、30日（木）

【7月の休館日】7日（木）、14日（木）、21日（木）、28日（木）

E-mail erude@town.fukusaki.hyogo.jp

http://www.erude.town.fukusaki.hyogo.jp/

初級編 公式テキスト



柳田國男読本
『福崎と柳田國男』

初級編公式テキストは、記念館、教育委員会、文化センターで、お買い求めください。郵送もできます。詳しくは、記念館まで。(☎22-1000)

記念展のお知らせ

記念館では、7月23日(土)から11月27日(日)を会期に、記念展「井上通泰～歌を詠み愛した眼科医～」を開催します。通泰の功績とともに文学者や門人との交流を示した貴重な資料を紹介します。

福崎町制60周年記念 / 井上通泰生誕150年記念

申込受付中

第3回柳田國男検定

福崎町では、柳田國男への理解を深めていただくために、柳田國男検定を実施しています。

平成28年8月7日(日)
初級編/中級編/上級編

時間：11:00～12:00

会場：福崎町文化センター

受験料：1,000円(学生無料/団体割引あり)

問い合わせ・申し込みは柳田國男・松岡家記念館(☎22-1000)へ。

申込期限

平成28年

7月8日(金)

柳田國男・松岡家記念館だより

参加者特典・合格者特典のほか、各級最高得点賞もあります！

上級編の最高得点賞は遠野への旅だよ。

初級編に合格すると中級編・上級編にいけるんだね。



平成28年度も、ふくさき歴史体験隊は活動します。6月に小学校を通じて隊員を募集するよ！

わずかな材料しかない戦時中は、みんな工夫して生活していたんだね。



土器づくり
土器をつくり、古代の知識を学びました。



辻川界隈ウォークラリー
柳田國男生家や記念館など、辻川界隈をめぐりました。



食から学ぶ戦時中の暮らし
戦争体験者から戦時中の話を聞き、代用食を再現しました。



凧づくり・凧あげ
身近にある材料を使って凧をつくりました。



土器づくり
力を合わせて、土器焼き、まが玉づくり、カレーづくりにチャレンジ！

ふくさき歴史体験隊
平成27年度1年間の主な活動

体験隊の活動は、町内の小学5・6年生を対象としています。文化財や人々との交流、さまざまな体験をおして、郷土の歴史文化を学びます。

歴史民俗資料館だより

体験隊活動へご協力いただきました保護者ボランティア、地域ボランティアのみなさんに厚くお礼申し上げます。ただいま、活動へご協力いただける方を募集しています。ぜひ、資料館までご連絡ください。歴史民俗資料館(☎22-5699)

松岡五兄弟

井上通泰

第19話



福崎の身近にある歴史を掘り起こそう

井上通泰の交友関係

山県有朋

神戸大学大学院人文学研究科 地域連携センター研究員

井上 舞

医師、歌人、国文学者と多方面で活躍していた井上通泰ですが、いつとき政治にも深く関わっていた時期がありました。そのきっかけとなったのが、時の権力者山県有朋との出会いです。2人は歌を通して出会いました。今回は、通泰と山県の歌をめぐる交流についてのお話です。

山県有朋は長州（現在の山口県）の出身。長州といえば、幕末に討幕運動の中心となり、新時代を築いた人材を多く輩出した地域として知られています。山県もまた、短い期間ながら吉田松陰の松下村塾に学んでいます。高杉晋作が結成した奇兵隊に参加して頭角を現した山県は、幕末の動乱期を生き延び、明治になってからは、軍制改革を押し進め

陸軍の礎を築いたほか、政治家としても活躍。内務大臣や司法大臣を歴任し、内閣総理大臣にも2度就任しています。軍人としても政治家としても絶大な権力を持っていた山県と、一介の歌人であった通泰との出会いは、明治38年（1905）の年の暮れ。当時通泰は、新聞「日本」紙上で「城南荘歌話」という歌論を連載していました。これに目をとめた山県が、通泰との面会を希望したのです。その後、山県から歌の講釈をしてほしいという依頼があり、通泰は時折、山県のもとに招かれて、歌の講釈をするようになります。2人には30歳近い年の差がありましたが、通泰の回想によれば、山県は非常に熱心に講釈に耳を傾け、鉛筆でメモを取り、メモが追いつかなくなると、「しばらく待ってください」と何度も聞き返していたそうです。

また、山県は当時、御歌所寄人の小出繁に歌を添削してもらっていました。そのため、最初の頃は、歌の講釈だけをしていました。ところが、明治41年に小出が亡くなったため、それ以降は山県の詠んだ歌も、通泰が添削するようになつたそうです。（井上通泰「歌人としての含雪公」）

そんな山県の内意で発足したのが「常磐会」という歌会でした。通泰の回想からもうかがえるように、山県は単なる道楽で歌を詠むにとどまらず、非常に熱心に歌を研究していました。そして、歌というものは時代に即して作られるべきだ、という考えを持っていました。そこで、常磐会を通じて、当代の歌の大家が集まり、歌の講評をすることによって、明治時代における歌の方向性を定めていこうとしたのです。

会幹事には賀古鶴所と森鷗外が就任。通泰は小出繁、佐々木信綱、大口綱二らとともに選者となりました。この会は、月に1度、題を決めて

門人らに歌を出詠させ、それを選者が講評するという形で進められ、山県が亡くなる大正11年（1922）まで続けられました。選者は幾度か変動があつたのですが、通泰は最後まで選者を務めました。さて最後に、通泰と山県との関係の深さをうかがい知ることのできるエピソードをご紹介します。

通泰の門人に外山且正という人物がいます。彼は初期の頃から常磐会に出詠していたほか、後には会にも出席し、選者の講評を筆記する役を任されていた。その外山が目撃した光景です。

大正10年6月のこと。いつものように常磐会が開催されたものの、その日通泰は何らかの理由で到着が遅れていました。そこで、山県をはじめ集まった参加者は雑談をして時間をつぶしていました。ところが、ふとみると通泰のために用意された椅子がふさがつてしまっていたのです。それに気付いた山県は、召使いを呼んで椅子を用意させると自ら立つてその椅子を自席の隣に据えたのです。（外山且正「山県有朋集」の後に）



「常磐会詠草」



荒廃農地の解消に努めています。農業委員会では毎年、農業委員による農地パトロールを行っています。農地パトロールで判明した荒廃農地については、土地所有者等に耕作放棄解消指導や、利用意向調査を行い、農業上の利用の増進を図ります。

耕作放棄地再生利用緊急対策交付金制度について

適正な農地の管理を！
農業者の高齢化や従事人口の減少などにより荒廃農地が発生しています。耕作放棄された農地には雑草・雑木が生い茂り、病害虫や火災の発生原因となる恐れがあります。また、有害鳥獣の隠れがや産業廃棄物等の不法投棄の場所となることも考えられ、そうなれば周辺農地や近隣住民に大変迷惑を及ぼします。

農地の所有者及び耕作者には農地を適正に管理する責務があります。これからの季節は、雑草等の成長が早くなり、病害虫や鳥獣被害も発生しやすくなりますので、早めに草刈り等の管理を行い、近隣の迷惑にならないようにしましょう。

農地という大切な財産を守っていきましょう。

農地という大切な財産を守っていきましょう。



問い合わせ先
農業委員会事務局
農林振興課農政係
(内線312314)

(要件)
・農業振興地域農用地区域内の農地であること。
・5年以上の耕作が見込まれること。
その他の詳しいことは、お問い合わせください。

6月は豊かなむらを災害から守る月間

災害のない豊かな農村をめざして ため池を守ろう！

梅雨や台風に乗じて、県・町では関係機関をあげて警戒ため池・地すべり防止区域などの点検や防災パトロールを行っています。

被害を防ぐためには、普段から危険箇所や避難場所について家族や地域で十分に話し合い、実際に自分の目で確認しておくことが大切です。

主催：兵庫県・福崎町
協賛：兵庫県土地改良事業団体連合会
兵庫県ため池等整備事業促進協議会
(社)兵庫県治山林道協会



ため池の役割

ため池の役割は農業用水を貯えるだけではありません。大雨のときに一時的に雨水をたくわえ、洪水の発生を防ぎます。火事や地震等の非常時に、防火用水や生活用水として水が活用されます。多くの生き物のすみかとなり、豊かな自然を育てています。

水難事故の防止のために

ため池のふちは滑りやすく、水難事故が発生する危険があります。特に、農作業が盛んになる時期はため池の水位が高くなるので、より危険性が高まります。事故を未然に防ぐためにも、子どもだけでため池に近寄らないよう注意をお願いします。



西光寺野疎水路の案内板が設置されました
西光寺野疎水路の案内板を北野地区と加治谷地区に設置しました。
明治大正期にかけて福崎町から姫路市船津町にまたがる西光寺野の開墾事業が行われ、遠く瀬加の谷を水源とする西光寺野疎水路と、西光寺野ため池群と呼ばれる巨大なため池が六カ所増改築され、西光寺野台地を豊じょうの地に变えました。
北野地区には建設当時の姿を残す隧道(ずいどう)も残されています。この機会に先人の偉業に思いをはせながら、ため池群を散策というのはいかがでしょうか。
なお、疎水路は経済産業省から近代化産業遺産に認定されています。また、西光寺野台地のため池群は農林水産省のため池百選に選定されています。

6月・7月の行事予定

子育て学習講座

「おへやさッキリ♡ニッコリ
みんながよろこぶお片付け」
～あなたが居心地よく暮らせる空間が一番大切です～

日時 7月13日(水) 10:00～11:30 (受付9:45～)
場所 文化センター 小ホール
講師 整理収納アドバイザー 笹田奈美子さん
・問い合わせはともだちひろばへ。申込は不要です。

楽器で遊ぼう！

親子でかわいいマラカスを作ります。
いろいろな楽器を鳴らして遊んだりもします。
どんな音がするかな？

日時 7月14日(木) 10:00～11:30 (受付9:45～)
場所 にこにこひろば
対象 未就園の子どもとその保護者
定員 20組
申込先 にこにこひろば



親子で一緒に ミニコンサート

小さなお友達も大歓迎!!

日時 7月20日(水) 10:00～10:30 (受付9:45～)
場所 福崎幼稚園 遊戯室
演奏 牛尾奈津美さん、玉置真梨さん
対象 就学前の子どもとその家族
申込先 おひさまらんど



「おそびのひろば」

おんがくあそびの会【ドレミ】
6月9日(木) 10:00～11:00
八千種研修センター



季節の歌を歌ったり、音に合わせてリズム遊び、
うんどうあそびなどのおんがくあそびをしています。
絵本とおはなしの会【ぐりとぐら】

7月7日(木) 10:00～10:40
文化センター 2階 和室

絵本の読み聞かせ、わらべうた、パネルシアターな
どを通して、ことばやおはなしの世界を広げましょう。
・問い合わせはともだちひろばへ。申込は不要です。

たかおかひろば・やちくさひろば

みなさん遊びに来てくださいね！

	たかおかひろば	やちくさひろば
7月	22日(金)	21日(木)

時間は10:00～15:00

地域支援活動 “すきっぷひろば”

日程	実施場所	日程	実施場所
6月3日(金)	西光寺公民館	6月27日(月)	大門公民館
6月6日(月)	福田公民館	7月1日(金)	西野公民館
6月10日(金)	西治公民館	7月4日(月)	田尻公民館
6月17日(金)	南大貫公民館	7月8日(金)	新町公民館
6月20日(月)	吉田公民館		

時間は10:00～11:00

どこの会場でもご参加いただけます。申込不要。
駐車場に限りがありますのでお近くの方は徒歩で
ご参加ください。

6/17と6/20はミニデイ利用者の方との交流を予定
しています。

個別相談

毎月第3火曜日 10:00～14:00

6月21日(火)・7月19日(火)

場所：文化センター2階 和室

個別相談員：大内和恵

申込は下記の3施設で受付します。

おひさまらんど、にこにこひろばでは、幼稚園園庭でも遊べます。(受付必要。)

子育て情報は福崎町ホームページでもご覧になれます。アドレス<http://www.town.fukusaki.hyogo.jp>

ともだちひろば

(西部子育て学習センター)
火～金曜日 9:00～16:00

文化センター2階

☎22-7830 FAX22-2561

おひさまらんど

(福崎子育て支援センター)
月～金曜日 9:00～17:00
土曜日 9:00～12:00

福崎幼稚園内

☎22-2308 FAX22-2313

にこにこひろば

(東部子育て学習センター)
月～木曜日 9:00～16:00

田原幼稚園内

☎22-1058 FAX22-1058

子育て支援に関することはEメール ko-shien@town.fukusaki.ne.jp